



# Index

---

メッセージ  
Message P.02

---

4つのプログラム  
Core Programs P.04

---

10万人プロジェクトとは  
Tokyo 2020: Food for 100,000 P.06

---

フードセーフティネットのある社会  
Our Vision for Society P.08

---

2020年までのマイルストーン  
Milestones by 2020 P.10

---

SDGsを共通言語に、よりよい社会を作るために  
Sustainable Development Goals P.12

---

---

あなたと私たちで「一緒」にできることがあります  
We can make it TOGETHER P.14

---

01 フードパントリーの開設 ..... P.16  
Host a Pantry Distribution

02 食品の寄付 ..... P.18  
Donate Food in Bulk

03 拠点倉庫の運営補助 ..... P.20  
Donate Services / Time

04 ドライバー／配送ボランティア ..... P.22  
Deliver Food

05 オンライン寄付 ..... P.24  
Donate Money

06 フードドライブ ..... P.26  
Conduct a Food Drive

07 10万人プロジェクトへの協賛 ..... P.28  
Partnership Program

協賛の募集 ..... P.30  
Our Vision for Partnership

---

---

今年度のトピックス  
FY2018 Highlights P.31

---

数字で見るセカンドハーベスト・ジャパン  
By the Numbers P.32

---

ご支援いただいた皆さま  
Partners P.34

---

会計報告  
Financial Report P.39

---

すべての人に、食べ物を。

# Food for all people

2020年、東京オリンピックの開催国として世界から注目を集めます。

私たちの使命はその世界へ向けて

日本に適した形でフードセーフティネットを構築し示すことです。

食品が必要となった世帯がすぐに食べ物を得られること、

これがフードセーフティネットが持つ機能です。

2013年の秋、毎年開催しているフードバンクシンポジウムにおいて

私たちはこのゴールへの到達を宣言しました。

翌年には各関係機関と共にネットワークを立ち上げ

フードセーフティネット会議を開催しています。

そして2016年の秋、私たちは「東京2020:10万人プロジェクト」を発表しました。

この未来に向けて私たちが行っている事を、本誌にて詳しく紹介しています。

ぜひご覧ください。

In 2020 the world will look to Tokyo as it hosts the Olympics.

Our goal is to showcase a food safety-net that reflects our culture and values while providing access to food to those in need.

We first announced this goal in the fall of 2013 at our annual food bank symposium. In 2015 we created the Food Safety-net Network to bring together key stakeholders. In the fall of 2016 we formally launched, "Tokyo2020: Food for 100,000." See where we stand today.



創立者 / Founder / CEO

マクジルトン・チャールズ  
Charles E. McJilton



# Core Programs

セカンドハーベスト・ジャパン (2HJ) では4つのプログラムを柱に活動しています。

This is our core activity. Each month we distribute fresh, frozen, perishable and nonperishable food to 300 agencies (welfare institutions, faith-based groups, and NPOs) in the Greater Kanto Area as well as members of the Alliance of Japan Foodbanks.

## 01 Harvest Central Kitchen ハーベストセントラルキッチン

ハーベストセントラルキッチンは寄贈された食品を調理し、生活が困窮している方々へ温かい食事を提供する活動です。毎週実施される活動日には参加する多くのボランティアの協力を得て、上野公園での食事提供を行っています。また、行政やNPOと連携しひとり親世帯や学習支援施設へのお弁当配布を行なっています。

Our new central kitchen not only produces hot meals for Ueno Park each Saturday as we have done since 2003, we also prepare and deliver bento to after-school programs and single mothers several times a week.

## 02 Harvest Pantry ハーベストパントリー

個人世帯を対象に緊急食料支援を行う活動です。行政や社会福祉協議会、NPOなどの相談機関と連携し、様々な事情で食品が必要となった方々へ食品を提供しています。活動は食品を直接手渡す「パントリーピックアップ」と、食品の詰め合わせを発送する「パントリーパッケージ」があります。

We provide groceries (perishable and nonperishable food) through three different programs: direct pickup at our warehouse, food boxes, and mobile pantry.

## 03 Food Bank フードバンク活動

フードバンク活動は全てのプログラムの基盤です。企業などの食品サポーターから、品質には問題がなく賞味期限も残っているにも関わらず様々な理由で廃棄されてしまう食品を大口で寄贈していただき、提供先のニーズを調整しながら、NPOや福祉施設、教会などへ食品を提供しています。

This is our core activity. Each month we distribute fresh, frozen, and nonperishable food to 260 welfare agencies, NPOs, and faith-based groups in Kanto area as well as members of Alliance of Japan Foodbanks.

## 04 Advocacy & Development 政策提言と発展

フードセーフティネットを構築するため、フードバンク活動の普及と発展を推進しています。日本中を訪ね、地方でフードバンクを始める方々へ支援を行う他、フードバンク活動に関する研究調査や講演、シンポジウムの開催などを行います。  
One of the ways we are creating a food safety-net is through promoting food bank development. Our work includes public speaking, holding symposiums, conducting research, and participating in study sessions.





**Food for**  
**100,000**  
**Tokyo 2020**

# Tokyo 2020: Food for 100,000

東京2020:10万人プロジェクトとは

セカンドハーベスト・ジャパン(2HJ)は、企業や行政、NPO、宗教団体などと協働し、フードセーフティネットとなる「食品の受け渡し場所＝フードパントリー」をみなさんと築き、2020年の1年間だけで、東京都内で10万人に対し「生活を支えるのに十分な食べ物」を渡すことを目標としています。

Our goal is that by 2020 Tokyo will have a food safety-net in place that can support 100,000 people. We are collaborating with a wide range of stakeholders such as food donors, financial supporters, government agencies, faith-based groups, NPOs, and individuals to increase the number of food pantries where people can access food assistance.





# We want to see a society where people have enough food

フードセーフティネットのある社会をともに作りましょう！

「もし、今日食べるものがなかったら？  
もし、頼れる人がそばにいなかったら？」  
これに応えるのがフードセーフティネットの考え方です。  
食べることに困ったときにいつでも食品を受け取れる  
「フードパントリー」を、あなたの住む地域で警察署や消防署、  
病院のように配置し、そのための体制づくりをする。  
私たちはそうした社会を築くことができるはずです。

With the vast amount of surplus food available in Japan,  
how can we make sure everyone has enough food?  
A food safety-net answers this basic question.  
We envision a society in which everyone has enough food.

food for all people  
TOGETHER  
We can make it happen



# Milestones by 2020

2020年までのマイルストーン

10万人プロジェクトでは生活を支えるのに十分な食べ物を渡す体制を築きます。しかし、その要となるフードパントリーは、海外の都市と比べてもまだまだ少ないのが現実です。食べることに困ったときに、当たり前のように頼れる場所。そんな場所を、行政・NPO、お寺や教会、地方フードバンク、そしてあなたと共に作ります。東京でのゴールは2020年、73箇所のフードパントリー設置です。

We will need to establish 47 pantry distribution points in 2019 in order for us reach our goal of creating a food safety-net to support 100,000 by 2020.

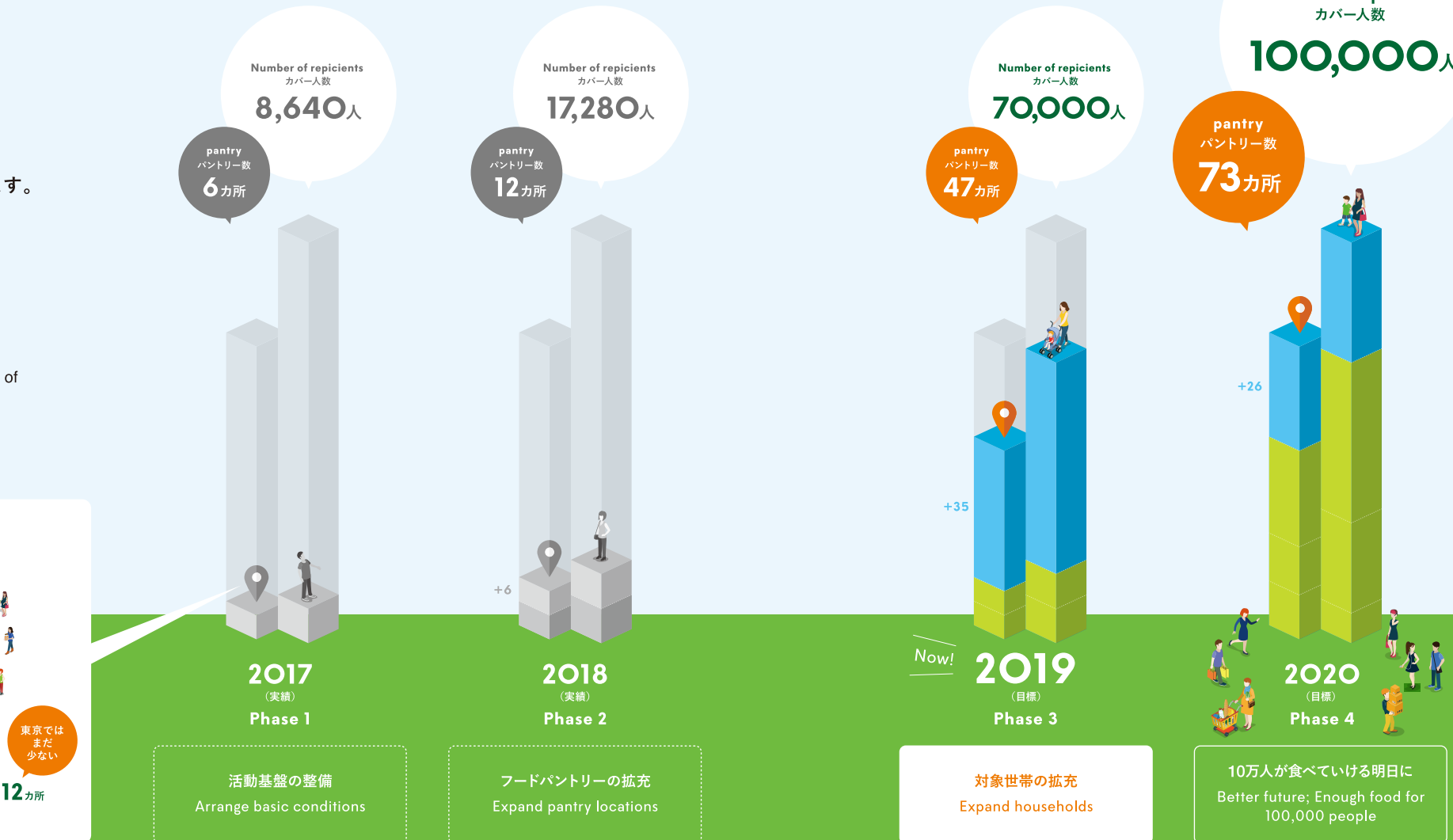
## Pantries フードパントリーとは

フードパントリーは食品支援が必要な時に、誰でも近くで食品が受け取れる場所です。1つのフードパントリーにつき、新規で週15世帯程度の方が食品を受け取ることを想定しています。

Pantries are located in the community so that people can easily access food. We estimate pantries will serve 15 new households each week and that in 2020 this result in serving 100,000 people.

📍 食料支援が受けられるフードパントリーなどの場所数(2018年)  
Food pantry locations by major cities

ニューヨーク New York City **1,100**カ所 | サンフランシスコ San Francisco **250**カ所 | 香港 Hong Kong **160**カ所 | 東京 Tokyo **12**カ所



## Kanagawa, Saitama and throughout Japan

神奈川、埼玉でも、そして全国へ

10万人プロジェクトは東京だけでなく、同時並行で神奈川と埼玉でも実施していきます。神奈川／埼玉では2020年までに1年間で正味6万人に対して生活を支えるのに十分な食品を渡すことを目標としています。

Our vision is to see this program, "Food for 100,000" replicated in other areas such as Kanagawa and Saitama. By 2020, we hope to serve 60,000 individuals in Kanagawa and Saitama.







# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGs as a common language to create a better society

SDGsを共通言語に、よりよい社会を作るために

10万人のためにフードセーフティネットを構築するという私たちの目標を達成するには、地方自治体、政府、企業、非営利団体、宗教団体、個人とのパートナーシップが必要です。私たちの活動は17あるSDGsのうち6つに関連しています。最も重要な目標は17番目の「パートナーシップ」です。持続可能性とは私たち人類しか成し得ず、私たち全員がこのたった一つの地球に一緒にいるということを理解することで実現します。ともに手を取り合い、より良い社会を創り上げましょう！

Reaching our goal of creating a food safety-net for 100,000 people requires partnerships with many stakeholders such as the government, corporations, nonprofits, faith-based groups and individuals. Our work touches on six of the 17 SDGs with “17: Partnerships” the most important. All SDGs come down to understanding we are all in this together. We only have one planet and one humanity. Together, we can create a better society!



持続可能な開発目標(SDGs)は、2015年に国連総会で設定された17の世界目標です。貧困の撲滅、地球の保護、そしてすべての人々が平和と繁栄を享受し、誰もが取り残されないようにする “No one is left behind”と定められています。(UNDP)

Sustainable Development Goals are a collection of 17 global goals set by the United Nations General Assembly in 2015. They are a universal call to action to end poverty, protect the planet and ensure that all people enjoy peace and prosperity so that no one is left behind. (UNDP)



# We can make it

あなたと私たちが「一緒」にできることがあります。

## Together!

10万人PJでフードセーフティネットを築くためには、  
個人として、団体として、様々な関わり方があります。  
必要なのは、何かしたいというあなたの気持ちと「やってみよう」というひと言です。  
私たちと新しい支援の形を作り上げませんか。

Establish a pantry in your community at a church, a temple, NPO, or welfare facility.  
It is not as hard as you might think. It only takes that first person to say,  
“Hey, let’s try this.” And you could be that person.

### We have plenty of food and experience.

私たちは食品のサポートや受け入れ体制を用意しています。



### Company Affiliates

企業の方とできること



02	食品の寄付 Donate Food in Bulk	P.14
03	拠点倉庫の運営補助 Donate Services / Time	P.16
04	ドライバー／配送ボランティア Deliver Food	P.18
06	フードドライブ Conduct a Food Drive	P.22
07	10万人プロジェクトへの協賛 Partnership Program	P.24

### Government Affiliates

行政の方とできること



01	フードパントリーの開設 Host a Pantry Distribution	P.12
02	食品の寄付 Donate Food in Bulk	P.14
06	フードドライブ Conduct a Food Drive	P.22
07	10万人プロジェクトへの協賛 Partnership Program	P.24

### NPO / Other Organizations / Associations Affiliates

NPO／その他法人／団体の方とできること



01	フードパントリーの開設 Host a Pantry Distribution	P.12
02	食品の寄付 Donate Food in Bulk	P.14
05	オンライン寄付 Donate Money	P.20
06	フードドライブ Conduct a Food Drive	P.22
07	10万人プロジェクトへの協賛 Partnership Program	P.24

### Individuals

個人の方とできること



03	拠点倉庫の運営補助 Donate Services / Time	P.16
04	ドライバー／配送ボランティア Deliver Food	P.18
05	オンライン寄付 Donate Money	P.20
06	フードドライブ Conduct a Food Drive	P.22

01

# Host a Distribution

## フードパントリーの開設

**A community asset where anyone can get healthy, nutritious food.**

食べ物がないとき、住まいの近くで食品を受け取れる場所を

フードパントリーは食品支援が必要な時に、誰でも近くで食品が受け取れる場所です。教会や寺院、NPOや福祉団体などがすでに活動を始めています。2HJではフードパントリーの開設や運営に関するサポートを用意しています。

Pantries are places where anyone can receive food during a time of need. Churches, temples, NPOs, and welfare facilities can act as a pantry, even if it is only once a month. We are here to support the establishment of pantries.



子育てパレットは足立区で初めて開設したフードパントリーで、主に子育て世帯のお母さんたちが利用しています。  
An example of a simple pantry serving single mothers.

### Pantry Development Support

開設の準備のサポートをします

- ✓ 実施トレーニングをします Training
- ✓ 提供する食品の支援をします Food
- ✓ 開設時のプロモーションを支援します Promotion





## 02

# Donate Food in Bulk

## 食品の寄付

### We can assist with large donations

「もったいない」食品を活用し、社会を変える仕組みの構築を

「もったいない」食品を活用し、社会を変える仕組みの構築を私たちと一緒に目指しませんか。食べ物を「食べるもの」として消費する当り前の選択をするだけで、このプロジェクトは大きな前進を果たします。

※寄贈をご検討の場合は事前にWEBサイトの注意事項をご覧ください。

- Emergency food
- Canned goods
- Vegetables / fruit
- Rice / pasta
- Perishable / non-perishable food
- Chilled / frozen

\*These pantries are located in the community



食品はパレット単位での寄付も珍しくなく、専用のラックで保管されます。  
Bulk donations are stored on multi-tiered racks.

### Fully Functioning Warehouse

倉庫には食品専用の設備を用意しています

- ✓ フォークリフトとパレットジャッキ Forklift and pallet jacks
- ✓ ウォークイン冷凍室とクーラー室 Walk-in freezer and cooler

※寄付可能な食品に関してはWEBサイトをご確認ください \*Check our website regarding donatable food.



03

## Donate Services / Time

拠点倉庫の運営補助

### Assist us in our pantries and warehouses

活動全ての基盤となる拠点倉庫の運営補助や物流支援

2017年1月、埼玉県八潮市で稼働を始めた私たちの新倉庫はプロジェクトの全てを支える基盤となる拠点です。ダイナミックな物流の現場の空気を感じながらプロジェクトを支援してみませんか？

Join us in our new warehouse we opened in January 2017 to support those areas in Tokyo with the greatest need. We are looking for energetic volunteers to help us receive, sort, and distribute food at this warehouse.



八潮拠点の外観。ここから多くの方へ食品が届けられます。  
View of our warehouse and pantry in Yashio, Saitama



フォークリフトの運転免許をお持ちの方は特に歓迎！  
Licensed forklift drivers needed!

#### Volunteer Opportunities

ボランティアの受け入れ体制を整えています

✓ スタッフや経験豊富なボランティアと作業をします  
Work alongside staff and experienced volunteers

✓ 倉庫内での事務作業もあります  
Work in warehouse office



SECOND HARVEST  
SECOND HARVEST  
WAREHOUSE



# 04

# Deliver Food

## ドライバー／配送ボランティア

### Act as a driver or delivery assistant

車を用いた支援の形があります

2HJのトラックや、お持ちのマイカーで寄贈食品を取りに行ったり、倉庫や福祉施設に届ける支援方法があります。中には物流企業が自社のトラックを用いて協力する形もあり、食品を運搬するドライバーはプロジェクトのみならず、フードバンク活動全体の大動脈を担う重要な存在です。

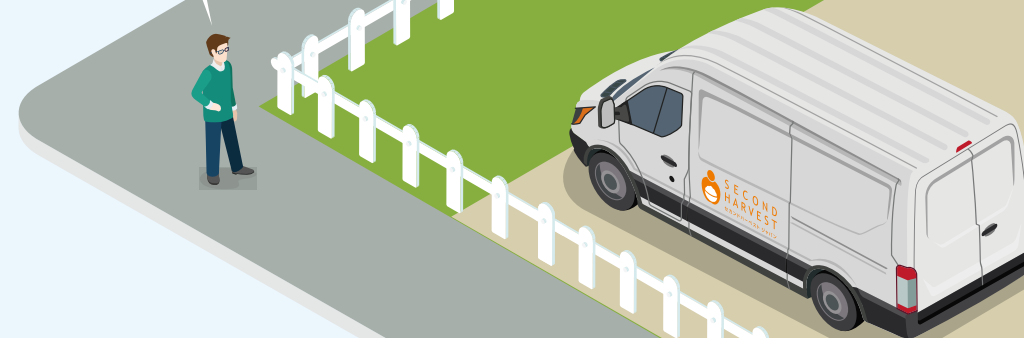
Deliver food directly to welfare institutions, NPOs, and faith-based groups using either our vehicle or your own personal vehicle.



児童養護施設への配送の様子。Children's welfare facility



2HJの車両を運転していただける  
配送ドライバーは特に歓迎！  
Drivers needed!



### Volunteer Opportunities

ボランティアの受け入れ体制を整えています

- ✓ 配送には2HJの車両をお使いいただけます  
Load vehicles for delivery
- ✓ 乗り慣れた自家用車を利用した参加方法もあります（ドライバーズクラブ）  
Deliver using own car (Driver's Club) or our vehicles (regular driver).
- ✓ 車の運転をしない参加方法もあります（ドライバーアシスタント）  
Act as driver assistant

05

# Donate Money

オンライン寄付

## Support via online donations

オンライン寄付で誰もがプロジェクトを担うプレーヤーに

場所や時間の都合などで2HJへ来ることができなくても、オンラインで寄付をすることでプロジェクトの達成を応援できます。

Because we do not pay for food, we are able to provide a large amount of food for little relative costs.

**Our cost per serving**  
1食あたりの費用

 = **25 JPY**  
円

1,000円で約40食分の支援ができます  
Each donation of ¥1,000 will deliver approximately 40 servings.  
※237g/食 NASAによる \*According to NASA avg meal = 237g

### Tax deduction

寄付金は課税控除が可能です。  
As a certified (nintei) nonprofit, donations are tax-deductible





## 06 Conduct a Food Drive

### フードドライブで支援

#### Support via food drives

「もったいない」の活用を家庭から

フードドライブとは、買いすぎたりして余っている家庭の食品を、学校・職場・地域のイベントなどで集めてまとめて寄付する活動です。フードドライブを実施して皆さまの家庭と10万人をつないでください。

Join us in our new warehouse we opened in January 2017 to support those areas in Tokyo with the greatest need. We are looking for energetic volunteers to help us receive, sort, and distribute food at this warehouse.



多くの地域でフードドライブが開催されています。  
More communities are holding food drives.

#### Support for Successful Food Drive

計画から実施までのサポートがあります

- ✓ 実施事例や成果などを紹介します  
Food drive FAQ
- ✓ 当日の運営手順の案内をしています  
Consultation with staff
- ✓ 会場で使用できる横断幕などの貸し出しをしています  
Banners and promotional material



07

# Partnership Program

10万人プロジェクトへの協賛

## We need partners like you

あなたのようなパートナーが必要です

10万人プロジェクトに賛同していただける企業・団体からの協賛金の募集を2018年6月1日から開始しました。協賛金額に応じた特典がありCSR活動やSDGs推進の取り組みの一環としてご利用頂けます。私たちと持続可能な新しいフードバンクの形を社会に提示し、プロジェクトの成功とともに目指しましょう。

On June 1, 2018, we launched a partnership program in support of "Tokyo2020: Food for 100,000." Depending on the level of support we provided different opportunities for employee engagement and public recognition. Join us as we create a new public asset together.



ボランティアの優先受け入れなど、様々な特典があります。  
As a partner you will have priority sign-up for volunteer opportunities.

Partnership are powerful

協賛について、詳しくは次のページで About sponsorship on the next page





# Our Vision of Partnership

## Seeking partners in support of “Tokyo2020: Food for 100,000.”

「東京2020年：10万人プロジェクト」に賛同していただける  
企業・団体からの協賛を募集しています。

10万人を支援するフードセーフティネットの創設は非常に大きな目標です。フードセーフティネットの整備により、寄付企業は7億円の処分費用を節約できる一方、地域社会にとって経済的利益は42億円になると推定しています。総合すると約50億円の純利益となります。これを実現するインフラを構築するためには皆さんとの協働が欠かせません。協賛金は物流、IT、そして私たちの最も重要な資産である人員配置に向けられます。「もったいない」食品を必要としている方へと結びつける試み、今までになかった公共資産を2020年の世界に創りあげましょう。

Creating a new public asset to support 100,000 in 2020 is an ambitious goal. We estimate the economic benefit will be ¥4.2 billion to the community while helping donor companies save ¥700 million in disposal costs. That is a nearly ¥5 billion net benefit. To get there we need partners like you to work with us to build the infrastructure to make this possible. Partnership funding will go towards logistics, IT, and our most important asset, staffing. Together let's show the world in 2020 how we match surplus with need in a unique and new type of public asset: A food safety-net for all people.

協賛金額は1口10万円です。協賛口数ごとに、例えばこんな特典があります。Partnership benefits

- 2HJのWEBサイトへの協賛者名の掲載 Listed on website.
- パートナーシップ認定書の進呈 Partnership certificate
- 2HJボランティアへの優先受け入れ Priority volunteer sign-up

※左記は全特典の一部です。詳しくはWEBサイトの募集要項をご覧ください。

For more  
information

協賛金額や特典などの詳細や申込書はWEBサイトからご覧いただけます。  
Please see our website for more partnership details

10万人プロジェクト 協賛スポンサー

search

<http://2hj.org/100000pj/sponsor/>



### Sponsors 協賛金企業／団体（2018年）

#### 4口 / ¥200,000 Pantries are places where anyone

カーライル・ジャパン・エルエルシー  
The Carlyle Group

#### 2口 / ¥100,000 Pantries are places where anyone

アグロスーパー  
Agrosuper

レンドリース・ジャパン株式会社

ヒルトン東京

Wework

#### 1口 / ¥50,000 Pantries are places where anyone

ケンコーマヨネーズ株式会社  
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.

国分グループ本社株式会社  
KOKUBU GROUP CORP.

株式会社モスフードサービス  
MOS FOOD SERVICES, INC.

※協賛金額は2018年に限り1口5万円/年  
\*For 2018 only share of support was ¥50,000

## Second Harvest Japan FY2018 Highlights

今年度のトピックス

### Topics 01

## Tokyo Metropolitan Government has certified us to receive tax-deductible donations

2018年4月11日に認定NPO法人となりました！

皆さまの支援のもとに2018年4月11日付、東京都より認定NPO法人の資格を取得いたしました。認定NPO法人とはある一定の条件を満たした公益性の有るNPO法人に対して、税制上の優遇措置を受けられるよう所轄庁が認定をする制度です。税制の優遇は認定された法人並びに寄付をしてくださった方々に適用されます。これも皆さまの温かいご支援とご協力を頂いた結果と、この場を借りて厚く御礼を申し上げます。

Donations after April 11, 2018, are eligible for tax deductions. Thank you for your support for the past 16 years. We look forward to working with you more closely in creating a food safety-net. Our goal is that by 2020 Tokyo will have a food safety-net in place that can support 100,000 people.

### Topics 02

## Supporting Flooding in Western Japan

西日本豪雨（平成30年7月豪雨）への対応



広島市南区の似島公民館に到着した2HJのトラック  
Delivering aid in disaster area in Hiroshima.

2HJでは災害発生直後より、被災された方々への支援、被災地の復旧・復興の一助となるべく、フードバンク団体の強みを活かした支援を模索し、可能なものから実施してきました。東日本大震災や熊本地震での支援活動の経験から、食品支援のニーズは緊急支援のフェーズだけに留まらず、その後の生活再建のフェーズにおいてもむしろ高まる可能性があると考えており、2018年11月からは個人世帯向けに食品を送るパッケージ活動を開始しています。

We continued to leverage our strength as a food bank to respond quickly to natural disasters. In 2018 the flooding in Western Japan affected many people and we were able to immediately deliver aid when the call for support came in from a local government official. From our experience responding to disasters in Tohoku (2011) and Kumamoto (2016) we know the need for food support does only occur immediately afterwards but can increase as people put their lives back together. In November we began to send care packages to those affected by the flooding and our support will continue through March 2019.

Second Harvest Japan

By the Numbers 2018

数字で見るセカンドハーベスト・ジャパン

※2018年12月現在の数字です / Data as of 12/31/2018

Volunteer hours

ボランティア活動時間



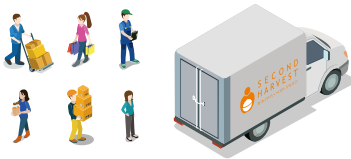
36,728 hours  
時間

私たちの活動全てにおいて、ボランティアの方々にご協力  
いただいています。セカンドハーベスト・ジャパンでは1年  
間にこれだけの「時間の寄付」を頂戴しました。

It is incredible how many hours were donated to us in just  
one year. We are deeply grateful to our volunteers.

Volunteer drivers

ドライバーボランティア



Full-time staff  
約 7 人分 (フルタイム  
スタッフ)

フードバンク活動を語る上で欠かせないのが食品の引き  
取りや倉庫での管理、そして配送。当団体では多数のボ  
ランティアさんがドライバー・ドライバーアシスタントとし  
て活躍しています。そういったボランティアさんによる活  
動時間は、フルタイムスタッフ約7人分に相当します。

Drivers are our first ambassadors. They donated nearly  
14,000 hours, the equivalent of seven full-time staff. These  
volunteers play a key role in making sure donated food gets  
to the welfare agencies, nonprofits, and faith-based groups  
we support each month. We estimate their donated time is  
worth about ¥20 million each year.

Total number of equivalent  
servings

提供した合計食数(換算数)

 × 3,603,939 servings\*  
食※

Retail value of food delivered

配布した食品の小売価格

1,297,790,575 JPY  
円

企業や個人の皆さまから寄贈された多くの食品。これを  
食数に換算すると、その数 3,603,939食に相当します。

Thanks to the support of companies and individuals, we  
were able to deliver the equivalent of 3,603,939 servings.  
More than 3.5 million reasons to say arigatou.

Our cost per serving

1食あたりの費用



= 25 JPY\*\*  
円※

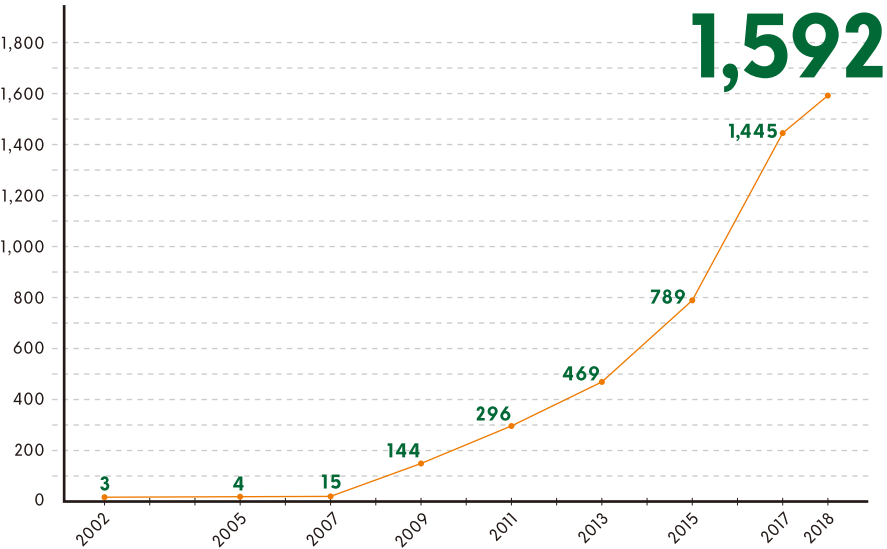
1食(=237g)を提供する為にかかる平均費用は25円  
(2019年のデータに基づく)。

Our average cost per serving was ¥25.

※すべての寄贈品重量から、飲料、水を除き、1人が1日生存するのに必要  
な量から算出  
\* Total wt. of donated food (minus water/drinks) ÷ min. needed for  
survival per NASA : 1 meal = 237g  
\*\* Total servings ÷ Total expenses

Number of companies that signed MOUs with us

私たちに食品を提供してくださる企業・団体数の推移



私たちは食品を提供してくださる企業・団体と合意書(寄贈品授受に関わる契約)を締結しています。活動を  
開始した2002年当初はわずか3か所だった食品提供企業・団体は、2009年7月に100に、現在では1,000を  
超えるまで増えました。  
In 2007 only 15 companies had signed a donor MOU. By the end of December 2017 this number exceeded 1,400.  
All through building trust one company at a time.



Food Donors 食品ドナー

※50音順

ケンコーマヨネーズ株式会社  
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.

西友／ウォルマート・ジャパン  
SEIYU/Walmart Japan

株式会社ニチレイフーズ  
Nichirei Foods Inc.

日本水産株式会社  
Nippon Suisan Co., Ltd.

日本生活協同組合連合会  
Japanese Consumers' Co-operative Union

株式会社モスフードサービス  
MOS FOOD SERVICES, INC.

アサヒ飲料株式会社  
Asahi Soft Drinks Co., Ltd.

アサヒグループ食品株式会社  
Asahi Group Foods, Ltd.

江崎グリコ株式会社  
EZAKI GLICO CO.,LTD.

オイシックス・ラ・大地株式会社  
Oisix ra daichi

株式会社大塚商会  
OTSUKA CORPORATION

大畑道雄  
Michio Ohata

甘楽富岡農業協同組合  
Kanra-Tomioka Agricultural Cooperative

キッコーマン株式会社  
Kikkoman Corporation

キュービー株式会社  
Kewpie Corporation

コープデリ生活協同組合連合会  
Co-opdeli Consumers' Co-operative Union

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社  
Coca-Cola Bottlers Japan Inc.

国分グループ本社株式会社  
KOKUBU GROUP CORP.

コストコホールセールジャパン株式会社  
Costco Wholesale Japan, Ltd.

株式会社スミフルジャパン  
Sumifru Japan Corporation

株式会社セブン・イレブン・ジャパン  
Seven-Eleven Japan Co., Ltd.

ダノンジャパン株式会社  
Danone Japan Co., Ltd.

テーブルマーク株式会社  
TableMark Co., Ltd.

株式会社ドール  
Dole Japan, Inc.

日仏貿易株式会社  
Nichifutsu Boeki K.K.

日本ケロッグ合同会社  
KELLOGG (JAPAN) G.K.

ハウス食品グループ本社株式会社  
House Foods Group Inc.

パルシステム生活協同組合連合会  
Palsystem Consumers' Co-operative Union

株式会社プレナス  
Plenus Co., Ltd.

マルハニチロ株式会社  
Maruha Nichiro Corporation

モンデリーズ・ジャパン株式会社  
Mondelēz Japan Limited

アリスタ フード ソリューションズ ジャパン株式会社  
ARYZTA Food Solutions Japan Co., LTD

アルファール食品株式会社  
Alpha Food Co.,Ltd

株式会社亭番屋  
Curry House CoCo ICHIBANYA CO., LTD.

株式会社 イトーヨーカ堂  
Ito-Yokado Co., Ltd.

岩田醸造株式会社

M-INDUSTRY Japan

MCプロデュース株式会社  
MCPRODUCE CO.,LTD

カルビー株式会社  
Calbee, Inc.

サントリーホールディングス株式会社  
Suntory Holdings Limited

JA全農たまご株式会社  
JA Z-Tamago Co., Ltd.

株式会社 中村屋  
Nakamura Co., LTD.

株式会社なとり  
NATORI CO.,LTD.

ネスレ日本株式会社  
Nestlé Japan Ltd.

ハーゲンダッツ ジャパン株式会社  
Häagen-Dazs Japan, Inc.

株式会社ハートフード  
Heartfood co.,ltd

株式会社マンナンライフ  
Mannanlife Co., Ltd.

ヤマサ醤油株式会社  
YAMASA CORPORATION

株式会社ロッテ  
LOTTE Co.,Ltd

Emergency Food Supplies 防災食品ドナー

※50音順

東京地下鉄株式会社  
Tokyo Metro Co., Ltd.

東京ミッドタウン  
Tokyo Midtown

株式会社 日立製作所  
Hitachi, Ltd.

株式会社みずほフィナンシャルグループ  
Mizuho Financial Group, Inc.

三菱ガス化学株式会社  
MITSUBISHI GAS CHEMICAL COMPANY, INC.

Financial Donors

資金ドナー

Diamond Partner

¥20,000,000以上

ニュー スキン ジャパン 株式会社

Nu Skin Japan Co., Ltd.

Gold Partner

¥15,000,000以上

西友／ウォルマート・ジャパン

SEIYU/Walmart Japan

Silver Partner

¥5,000,000～7,000,000

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

JAPAN PLATFORM

Caterpillar

Bronze Partner

¥1,500,000～3,000,000

ユーロクリア・バンク SA/NV 日本支店

Euroclear Bank SA/NV Japan Branch

連合愛のかんば

株式会社大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

Principal Global Investors (Japan) Ltd.

Partner

¥750,000～1,500,000

Google

J.P.モルガン

J.P. Morgan

Orinoco Foundation

Kspace International School

アブライド マテリアルズ

Applied Materials, Inc.

一般社団法人自由なラジオ

ブルームバーグ エル・ビー

Bloomberg L.P.

Donors

¥250,000～750,000

Tokyo American Club Women's Group

株式会社Casa

Casa Inc.

株式会社キューズ

Q's Inc.

ユーロモニターインターナショナル

Euromonitor International

Franklin Templeton

グリフィスフーズ株式会社

Griffith Foods K.K.

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ

Seven & i Food Systems Co., Ltd.

株式会社かんぽ生命保険

Japan Post Insurance

ファクトセット・パシフィック

FactSet Pacific Inc.

モルガン・スタンレー

Morgan Stanley

サーモフィッシャーサイエンティフィック

ジャパングループ

Thermo Fisher Scientific Japan Group

Others

¥100,000～250,000

キュービーグループ マッチングギフト「Q P e a c e」

Kewpie Group Matching Gift QPeace

アサヒロジスティクス株式会社

Asahi Logistics

株式会社ジャーマン・インターナショナル

Jarman International K.K.

株式会社パーキンエルマー・ジャパン

PerkinElmer Japan Co., Ltd.

株式会社 ファンケル

FANCL CORPORATION

ステート・ストリート

State Street

ロバート・ウォルターズ・ジャパン

Robert Walters Japan K.K.

シスコシステムズ合同会社

Cisco Systems G.K.

電通古本市の会

バカルディ ジャパン株式会社

Bacardi Japan Limited

エクスペディア グループ

Expedia Group

トリップアドバイザー株式会社

TripAdvisor

Sasebo Chapter, NSDAR

フォーシーズ株式会社

4C's CO., Ltd.

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

Invesco Asset Management (Japan) Limited

株式会社ババコーポレーション

MFSインベストメント・マネジメント株式会社

MFS Investment Management K.K.

シュローダー・インベストメント・マネジメント

株式会社

Schroder Investment Management (Japan) Limited

パナック株式会社

PANAC CO.,LTD

Cartus

runningintokyo.com

ブラックロック・ジャパン株式会社

BlackRock Japan Co., Ltd.

Individuals

Members of Daiwa Securities Group

Akira Takase

U.S. Sawhney

Anonymous

Jonathan Field

Midori Masubuchi

Keito Nakai

P. Scott Bening

Yuichiro Nakazato

Mansour Jambi

Jose M. Jaramillo Jr.

Richard Gardner

Kousuke Yamazaki

Eiji Terai

Ayako Hattori

Shinji Yamada

Michael Ross

Mihoko Chida

Wolfgang Bierer

Makoto Miyachi

Shigeko Kobayashi

Yusuke Matsuzaki

Yusuke Chiba

Poncho Vega García

Shank Steven

Logistics Donors

物流支援ドナー

※50音順

アサヒロジスティクス株式会社 Asahi Logistics
SBSホールディングス株式会社 SBS Holdings, Inc.
キャリーネット株式会社 CARRY-NET CO.,LTD.
株式会社ストレート Straight Co., Ltd.
ニチレイロジグループ Nichirei Logistics Group, Inc.
日本パレットレンタル株式会社 Japan Pallet Rental Corporation

In-kind Donors

その他のドナー

※50音順

アブライド マテリアルズ Applied Materials, Inc.	DHLグローバルフォワーディングジャパン株式会社 DHL Global Forwarding Japan K.K.
American School in Japan	フランシスカン・チャペル・センター Franciscan Chapel Center
アリサン有限会社 Alishan	プロティビティLLC Protiviti LLC
Eat Creative	ホーガン・ロヴェルズ法律事務所外国法共同事業 Hogan Lovells Horitsu Jimusho Gaikokuho Kyodo Jigyo
アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 Anderson Mori & Tomotsune	末日聖徒イエス・キリスト教会／ヘルピングハンズ The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints / Helping Hands
株式会社Casa Casa, Inc.	三井住友銀行ボランティア基金 SMBC Volunteer Fund
Casa, Inc. Curves Japan Co., Ltd.	リンベル株式会社 RING BELL Co., Ltd.
株式会社セールフォース・ドットコム salesforce.com Co., Ltd.	レンドリース・ジャパン株式会社 Lendlease Japan, Inc.
外国法共同事業ジョーンズ・デイ法律事務所 Jones Day	
globalgiving	
一般社団法人 社会的包摂サポートセンター	
清泉インターナショナルスクール Seisen International School	
株式会社セールフォース・ドットコム salesforce.com Co., Ltd.	
Second Harvest Asia	
株式会社 セブン・カードサービス Seven Card Service Co., Ltd.	
大和証券グループ Daiwa Securities Group	

1. 活動計算書 (簡易版) Revenue and Expenses

The following is a short version of the Statement of Activity

(単位:円 / In Yen)

科目 / Description			金額 / Amount	
I 経常収益 Revenue				
1 受取会費 Membership	会員受取会費 Annual fees	14,000	14,000	
	受取寄付金 Cash	115,590,752		
2 受取寄付金 Donations	寄贈食品受入評価益 Retail value of donated food	1,297,790,575		
	ボランティアとプロボノ受入評価益 Value of volunteer hours and pro bono services	39,396,433	1,452,777,760	
3 補助金収入 Grants	助成金 Government grants	15,881,256	15,881,256	
4 事業収益 Income Generating	政策提言による事業収益 Public speaking and advocacy	5,162,710	5,162,710	
5 その他収益 Other Income	受取利息 Interest	54,453		
	雑収入 Miscellaneous	265,568	320,021	
経常収益計 Total Revenue				1,474,155,747
II 経常費用 Expenses				
1 事業費 Operating Expenses	ボランティアとプロボノ評価費用 Value of volunteer hours and pro bono services	35,871,718		
	(1)人件費 Personnel スタッフ人件費 Staff compensation	49,068,894		
	人件費計 Total personnel value	84,940,612		
	(2)経費 Operations 事業費 Operations	59,269,120		
	寄贈食品受入評費用 Food delivered	1,297,790,575		
事業費計 Total Operating Expenses			1,442,000,307	
2 管理費 Administrative Expenses	ボランティアとプロボノ評価費用 Value of volunteer hours and pro bono services	3,524,715		
	(1)人件費 Personnel スタッフ人件費 Staff compensation	12,927,568		
	人件費計 Total personnel value	16,452,283		
	(2)経費 Administrative 事業費 Operations	6,110,654		
	管理費計 Total Administrative Expenses		22,562,937	
経常費用計 Total Expenses				1,464,563,244
当期経常増減額 Difference				9,592,503
III 経常外収益 Non-recurring Gain				
固定資産売却益 Gain on sales of fixed assets		1,009,997		
前渡金償却損 Advance payment loss		1,000,000		
経常外収益計 Total Non-recurring Gain			9,997	9,997
IV 経常外費用 Non-recurring Expenses				
経常外費用計 Total Non-recurring Expenditure				0
税引前当期正味財産増減額 Pretax Increase of Net Assets				9,602,500
法人税、住民税及び事業税 Corporate Tax, Resident Tax and Business Tax				0
当期正味財産増減額 Increase of Net Assets				9,602,500
前期繰越正味財産額 Beginning Balance of Net Assets				79,551,271
次期繰越正味財産額 Ending Balance of Net Asset				89,153,771

※計算書類の作成は、東京都に提出する活動報告書の書式に則り、NPO法人会計基準によっています。※固定資産の減価償却は、建物は旧定額法、その他の有形固定資産は定率法、無形固定資産は定額法によっています。※消費税等の会計処理は税込法によっています。※施設の提供等の受入の評価は提供された施設の使用料金により算定しています。※食品の価値の決定は、ドナーの公に入手可能な情報と私たちに届けられた重量に基づいて実際の価値を計算する外部の専門家と共同で行われました。寄贈された食品の評価は寄贈企業の提供資料をもとに重量上位5品目の小売価格を調べ、1kg当たりの平均小価格を算定し、その100%を評価額として計上しています。※ボランティアの役務の評価は東京都の最低賃金を基準に算定しています。※活動計算書および事業別収支の詳細は、当団体ウェブサイトでご覧いただけます。

※The financial statements were made following the NPO standard using the templates required by the Tokyo Metropolitan Government. ※Depreciation of fixed asset: old straight-line method for building; declining balance method for physical fixed asset; and straight-line method for non-physical asset. ※Consumption tax is included in Financial Statements. ※Evaluation of acceptance of facilities are based on the actual price of the usage by offered company. ※Determining the value of food was done in conjunction with outside professionals who calculated the actual value based on the donor's publicly available information and the weight delivered to us. ※Evaluation of the services of volunteers are based on the minimum wage in Tokyo. ※Financial Statements, Revenue and Expenditure of each business are available at the web site of 2HJ.

2. 貸借対照表 Statement of Financial Position

As of December 31, 2018

(単位:円 / In Yen)

科目 / Description		金額 / Amount	
I 資産の部 Assets			
1 流動資産 Current Assets	現金預金 Cash Equivalent	60,531,070	
	立替金 Advanced Expenses	171,487	
	未収入金 Account Receivable	3,266,305	
	仮払金 Suspended Payment	2,160	
	前払費用 Prepaid Expenses	5,191,000	
流動資産合計 Total Current Assets			69,162,022
2 固定資産 Non-current Assets	有形固定資産 TangibleFixed Assets	建物付属設備 Equipment attached to buildings	16,935,000
		車両運搬具 Vehicles	966,279
		什器備品 Equipment and fixtures	3,008,243
		有形固定資産計 Total Tangible Fixed Assets	20,909,522
	無形固定資産 Intangible Fixed Assets	ソフトウェア Software	5,644,410
		無形固定資産計 Total Intangible Fixed Assets	5,644,410
	投資その他の資産 Other Assets	敷金 Deposits	3,951,000
投資その他の資産計 Total Other Assets		3,951,000	
固定資産合計 Total Non-Current Assets			30,504,932
資産合計 Total Assets			99,666,954
II 負債の部 Liabilities			
1 流動負債 Current Liabilities	未払金 Accrued Liabilities	9,169,098	
	預り金 Deposits Payable	1,344,085	
	流動負債合計 Total Current Liabilities		10,513,183
2 固定負債 Non-current Liabilities	固定負債 Non-current Liabilities	0	
	固定負債合計 Total Non-current Liabilities		0
負債合計 Total Liabilities			10,513,183
III 正味財産の部 Net Assets			
前期繰越正味財産 Beginning Balance of Net Assets			79,551,271
当期正味財産増減額 Increase of Net Assets			9,602,500
正味財産合計 Total Net Assets			89,153,771
負債及び正味財産合計 Total of Net Assets and Liabilities			99,666,954

**独立監査人の監査報告書 Independent Auditor's Report**  
(This report was originally written in Japanese. Second Harvest Japan translated the report into English.)

セカンドハーベスト・ジャパン 理事 / ガードナー・リチャード・アルヴィン 殿  
To Second Harvest Japan Chair / Richard A. Gardner

私は、セカンドハーベスト・ジャパンの平成30年1月1日から平成12月31日までの計算書類、すなわち、活動計算書、貸借対照表及び財産目録について監査を行った。この計算書類の作成責任はセカンドハーベスト・ジャパンにあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。この監査に当たって、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、必要と認めた監査手続を実施した。監査の結果、上記の計算書類が、セカンドハーベスト・ジャパンの収支及び財産の状況を適正に表示しているものと認める。なお、セカンドハーベスト・ジャパンと私との間には利害関係はない。

I have audited the accompanying financial statements of Second Harvest Japan, which comprise the statement of activities for the year ending on December 31, 2018, and the balance sheet and the list of assets as at December 31, 2018, and the notes to the financial statements. These financial statements are the responsibility of Second Harvest Japan. My responsibility is to express an opinion on these statements from my independent position. I conducted my audit in accordance with auditing standards accepted in public as fair and reasonable. As a result of my audit, I admit that the financial statements above fairly present Second Harvest Japan's financial position. I have no vested interest with Second Harvest Japan.

作成日:平成31年3月12日 事務所名称:中島統吾公認会計士事務所 公認会計士  
Togo Nakajima, Certified Public Accountant March 12, 2019 中島統吾





## With Gratitude

### 感謝を込めて

私たちは昨年、真の大使を失いました。

校長先生はいつも私たちの仕事について誰にでも話す準備ができていました。

彼はよく「フードバンクについて知っていますか」と歩いている人々と話をし始めるでしょう。

彼は大らかな笑顔とたくさんのエネルギーを持っていました。

また、指示を与えるボランティアに対して厳格だったかもしれません。

こうした姿は彼がかつて校長先生として働いていた頃から続くものかもしれませんが、

私達にとって非常に頼もしくありました。

校長先生は毎週、10年以上にもわたりボランティアをしていました。

彼は私たちにとって本当に大きな存在でした。

We lost a true ambassador last year.

Kocho-sensei was always ready to talk to anyone about our work.

He would often start talking to people walking by, "Hey do you know about food banking?"

He had an easy smile and tons of energy.

But, he could also be strict towards volunteers giving them directions.

Perhaps these traits came from his time as principal, but they were extremely helpful to us.

Kocho-sensei volunteered each week for more than 10 years.

He will be deeply missed.

## Food for all people

すべての人に、食べ物を。



### セカンドハーベスト・ジャパン

〒111-0053 東京都台東区浅草橋4-5-1 水田ビル1F

### Second Harvest Japan

1F Mizuta Bldg. 4-5-1 Asakusabashi, Taito-ku,  
Tokyo, Japan 111-0053

TEL: 03-5822-5371 FAX: 03-5822-5372

2HJ

search

<http://2hj.org>



2ndharvestjapan



@2ndharvestjapan

10万人プロジェクト

search

<http://2hj.org/100000pj>

セカンドハーベスト・ジャパンは、平成30年4月11日付で  
認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)としての認定を受けました。